



2024年7月31日

各 位

上場会社名 株式会社三栄コーポレーション
代表者 代表取締役社長 水越雅己
(コード番号 8119)
問合せ先責任者 執行役員管理本部副本部長
兼財務部長 岡崎克則
(TEL 03-3847-3500)

法人税等調整額（益）の計上、2025年3月期第2四半期及び 通期業績予想の修正並びに配当予想の修正(期末増配)に関するお知らせ

当社は、2025年3月期第1四半期連結累計期間（2024年4月1日～2024年6月30日）において、法人税等調整額（益）を計上することとなりましたので、お知らせいたします。

また、最近の業績動向を踏まえ、2024年5月14日に公表いたしました2025年3月期第2四半期累計期間の業績予想及び通期業績予想並びに2024年5月22日に公表いたしました配当予想を下記のとおり修正いたしましたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 法人税等調整額（益）の計上について

(1) 法人税等調整額および繰延税金資産の計上

当社連結子会社であった株式会社エッセンコーポレーションは、2024年6月21日付で清算終了しました。これを受けて、当社は、繰延税金資産の回収可能性を検討した結果、将来減算一時差異と認識し、繰延税金資産を計上しました。これを主因として、2025年3月期第1四半期連結累計期間において法人税等調整額を△253百万円(△は益)を計上しました。

(2) 業績に与える影響

上記の内容は、本日公表の「2025年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」に反映しております。

2. 業績予想の修正について

(1) 2025年3月期第2四半期連結業績予想数値の修正（2024年4月1日～2024年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する四半 期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	19,000	450	500	200	85.69
今回修正予想 (B)	20,000	1,100	1,200	1,000	423.35
増減額 (B-A)	1,000	650	700	800	
増減率 (%)	5.3	144.4	140.0	400.0	
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2024年3月期第2四半期)	17,048	459	560	510	212.31

(2) 2025年3月期通期連結業績予想数値の修正 (2024年4月1日～2025年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	39,000	850	900	450	192.79
今回修正予想 (B)	39,000	1,400	1,500	900	381.02
増減額 (B - A)	—	550	600	450	
増減率 (%)	—	64.7	66.7	100.0	
(ご参考) 前期実績 (2024年3月期)	36,688	1,163	1,248	538	225.84

(3) 2025年3月期第2四半期個別業績予想数値の修正 (2024年4月1日～2024年9月30日)

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	12,000	80	△10	△4.28
今回修正予想 (B)	14,000	700	850	359.85
増減額 (B - A)	2,000	620	860	
増減率 (%)	16.7	775.0	—	
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2024年3月期第2四半期)	9,596	384	633	263.53

(4) 2025年3月期通期個別業績予想数値の修正 (2024年4月1日～2025年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	23,000	250	200	85.69
今回修正予想 (B)	24,000	600	800	338.68
増減額 (B - A)	1,000	350	600	
増減率 (%)	4.3	140.0	300.0	
(ご参考) 前期実績 (2024年3月期)	20,499	843	446	187.57

(5) 修正の理由

当第1四半期の外部環境は、2024年6月単月および2024年上半年累計の訪日外客数が過去最高を記録するなど、インバウンド需要や外出需要はまだまだ旺盛であり、またコロナ禍の収束や所得環境改善への期待から個人消費も堅調に推移しました。

こうした状況下、当第1四半期連結累計期間の売上高は当初予想を上回るペースで推移し、利益面におきましても、一部子会社の清算などグループ事業再編を進めたこと、ブランド事業による段階的な値上げが一定の効果を生んでいること、また、各事業セグメントでの経費縮減施策も奏功し、当初予想を上回る結果となりました。第2四半期連結累計期間におきましても、外部環境および内部環境は、第1四半期の状況がある程度続くことが予想されることから、連結業績および個別業績ともに、売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益（個別は四半期純利益）で、当

初予想からの増加を見込んでおります。

下半期においては、インバウンド需要などは一段落することを見込んでいることから、連結および個別の売上高は当初予想と同水準を見込んでおります。利益面においては、売上高の横這いに加えて、収益性の改善が急務な家電事業セグメントにおいて、中国で展開している工場を含めた事業改革をスピードアップさせることを検討していることなどから、上半期からの増加幅の縮小を予想していますが、連結業績および個別業績ともに、当初予想からは、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益（個別は当期純利益）で増加を見込んでおります。

なお、親会社株主に帰属する当期純利益（個別は当期純利益）の増加額には、上記「1. 法人税等調整額（益）の計上について」の影響が織り込まれております。

3. 配当予想の修正

(1) 配当予想の修正

	年間配当金		
	第2四半期末	期 末	合 計
	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 (2024年5月22日公表)	40.00	40.00	80.00
今回修正予想	40.00	76.00	116.00
当期実績	—	—	—
前期実績 (2024年3月期)	10.00	70.00	80.00

(2) 修正の理由

当社は、「剰余金の配当等の決定に関する方針」の下、株主の皆様への適切な利益還元を経営の重要課題の一つと位置付けており、配当金額の決定にあたっては、当社グループの財政状態、今後の業績動向や資金需要などを総合的に判断し決定しています。

2025年3月期の第2四半期末を基準日とする配当(中間配当)および期末配当につきましては、上記の2025年3月期第2四半期および通期業績予想の修正等の状況を勘案し、前回予想から、期末配当金を36円増配して1株当たり76円に修正いたします。これにより、年間配当金は116円となる予定です。

(注)上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、様々な要因により実際の業績は異なる結果となることがあります。

以上